

*** 「ねんりんピック岐阜2025」 ** 初日の雨 !! **

テニス宮城県チーム 吉野 幸芳

宮城県チーム 70MD 平間 篤 (4回目)・菅原 良司 (3回目)
女子 D 光本きよ子 (2回目)・山根 綾子 (2回目)
60MD 三浦 敏弘 (初出場)・吉野 幸芳 (2回目・監督兼選手)

宮城県代表は1人が初出場、他のメンバー複数回出場のベテラン選手で構成されました。曇天の中、総合開会式は1万人以上が参加し、選手団の入場行進、3000人参加のアトラクション、炬火入場・点火、そして皇族からのお言葉と続き、大変壮大で圧巻でした。まさに「シニアの国体」と呼ぶにふさわしい開会式でした。テニスの交流大会は岐阜市の長良川テニスプラザで行われ、サーフェイスは全豪オープンと同じです。

大会初日(10月19日)その全豪オープンと同じコートが雨で使用出来ず、インドアコート4面で実施する事になり、試合方式も変則となり10ポイント先取となりました。70MD×1-10 山口県 WD×3-10 鹿児島県、60MD ×7-10 大阪市。予選M組は1位:山口県(本戦:準優勝)、2位:大阪市、3位:鹿児島県、4位:宮城県の結果となりました。

大会2日目、天気は回復したもののあの全豪オープンと同じサーフェイスのため使用できずインドアでの他の試合を見学していました。午後からやっと全コート出来るようになり1R和歌山県を2勝1敗で勝利し2Rに進みました。近くで仙台市チームも富山県を2勝1敗で勝利し2Rに進んでいました。2Rは宮崎県と対戦です。70MD・WDともに惜敗。60MDは何とか勝利し1勝2敗で大会は終了致しました。大会終了後は一度行って感動した岐阜城に平間さん、菅原さんと一緒に行って岐阜市内を見渡し天下を取ってきました。メンバーはその後それぞれ宿泊との事最後に岐阜県の大会関係者、県の担当機関、みやぎいきいきテニス連盟の皆様心より感謝いたします。

